

(株)三越伊勢丹ホールディングス(国内百貨店事業)売上確報(2019年 4月)



2019年5月15日

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	2019年度計
伊勢丹新宿本店 ※	97.2%	97.2%
三越日本橋本店 ※	95.5%	95.5%
三越銀座店	100.7%	100.7%
伊勢丹立川店	94.7%	94.7%
伊勢丹浦和店	97.5%	97.5%
伊勢丹相模原店	92.5%	92.5%
伊勢丹府中店	89.5%	89.5%

※伊勢丹新宿本店 店頭売上前年比:97.3% 三越日本橋本店 店頭売上前年比:95.7%

※伊勢丹新宿本店売上には、法人外商事、EC事業及び一部の小型店舗の売上を含みます。

※三越日本橋本店売上には、小型店舗及び恵比寿三越の売上を含みます。

三越伊勢丹 計	97.0%	97.0%
---------	-------	-------

会社名	前年比	2019年度計
札幌丸井三越	98.4%	98.4%
函館丸井今井	102.0%	102.0%
仙台三越	94.9%	94.9%
新潟三越伊勢丹	98.1%	98.1%
静岡伊勢丹	94.0%	94.0%
名古屋三越	101.9%	101.9%
広島三越	103.1%	103.1%
高松三越	97.4%	97.4%
松山三越	92.4%	92.4%
岩田屋三越	95.2%	95.2%

国内グループ百貨店 計	97.6%	97.6%
-------------	-------	-------

国内百貨店 計	97.2%	97.2%
---------	-------	-------

(株)三越伊勢丹 商品別売上

単位: % (営業日数は日)

	伊勢丹新宿本店		三越日本橋本店		三越銀座店		基幹3店計		三越伊勢丹計	
	4月	期計	4月	期計	4月	期計	4月	期計	4月	期計
紳士服・洋品	99.0	99.0	88.8	88.8	91.3	91.3	96.5	96.5	95.5	95.5
婦人服・洋品	89.6	89.6	82.0	82.0	99.9	99.9	89.4	89.4	89.8	89.8
子供服・洋品	103.0	103.0	108.6	108.6	101.7	101.7	105.1	105.1	103.4	103.4
呉服寝具他	69.1	69.1	78.6	78.6	94.7	94.7	73.8	73.8	80.0	80.0
衣料品計	92.8	92.8	87.6	87.6	97.7	97.7	92.2	92.2	92.2	92.2
身廻り品	88.8	88.8	109.1	109.1	97.7	97.7	94.7	94.7	94.8	94.8
雑 貨	108.0	108.0	111.6	111.6	102.6	102.6	107.1	107.1	105.8	105.8
家具インテリア	96.2	96.2	79.4	79.4	133.7	133.7	91.5	91.5	93.9	93.9
家 電	61.5	61.5	37.8	37.8	-	-	58.4	58.4	57.9	57.9
家庭用品	84.4	84.4	89.8	89.8	103.1	103.1	88.6	88.6	88.8	88.8
家庭用品計	83.1	83.1	85.3	85.3	106.4	106.4	85.8	85.8	86.8	86.8
食 料 品	113.4	113.4	95.7	95.7	107.3	107.3	105.3	105.3	103.6	103.6
食堂・喫茶	94.7	94.7	84.1	84.1	6.1	6.1	86.8	86.8	91.9	91.9
サービス	89.6	89.6	77.5	77.5	90.0	90.0	86.0	86.0	85.4	85.4
その他	101.6	101.6	87.0	87.0	100.1	100.1	91.2	91.2	91.3	91.3
合 計	97.2	97.2	95.5	95.5	100.7	100.7	97.5	97.5	97.0	97.0
営業日数	30	30	30	30	30	30	-	-	-	-

4月概況

- ラグジュアリーブランドや宝飾・時計は引き続き好調に推移するものの、天候は寒暖差が激しく初夏物が伸び悩み、三越伊勢丹、国内百貨店計共に昨年実績を下回る。
- 基幹店では婦人コートやラグジュアリーブランドの衣料品・雑貨、宝飾、時計、化粧品等が好調に推移した。また新宿店ではフランス展などの人気催事を開催して集客を図ったが、新宿店と日本橋店のリモデル工事に伴う催事場閉鎖等のマイナス与件もあり、前年実績には若干届かず。
- 免税売上は先月ほどの伸びはなかったが基幹店計及び国内百貨店計共に前年を上回り、地域店では札幌三越、札幌丸井今井、岩田屋本店などが2桁伸長した。特にラグジュアリーブランド、宝飾、時計などが好調だった。

5月足元概況

- 14日までの店頭売上累計は三越伊勢丹計96.7%、国内グループ百貨店計98.4%、国内百貨店計97.4%で推移した。
- 4月同様にラグジュアリーブランドや宝飾品、春物衣料品は好調に推移したものの、初夏物の動きが鈍く前年を下回る。
- GW商戦は前半は悪天候により伸び悩んだものの、後半に天候が回復したことで伸長。国内百貨店、首都圏の三越伊勢丹共に前年を上回る。